

ひだか HIDAKA GIKAI DAYORI 議会だより

第170号
平成30年5月31日



4月19日に走りだした日高村議会議員

組織が変わりました	2P
臨時会	3P
行政報告	4～5P
審議したこと・決まったこと	6～9P
閉会中の委員会活動	10～12P
一般質問に4氏が立つ	13～16P
議会日誌・編集後記	17～18P

組織が変わりました

第1回臨時会が4月19日に開催され、正副議長・各常任委員会委員等が選任され、新しい議会組織となりました。

ご挨拶

このたび私どもが、同僚議員の推挙をいただき、日高村議会議長・副議長に就任することになりました。

大変光栄に存じますとともに、その責任の重さを痛感しているところでございます。

村議会が二元代表制の片方の輪として、また村民の代理者として、日高村の自治を担っていききたいと願っています。

日高村は、3本目の放水路建設も始まり、日下川、戸梶川の改修も取りかかっていることから、日下地区、加茂地区は300有余年にわたっての被害からようやく解放されようとしております。また、国道33号において西バイパスの完全開通が目の前に迫っており、村にとりまして

は、大きなチャンスが巡ってまいりました。

日高村は、活気がある村、安全と安心の村、人が元気な村へと村づくりを進めていく光がみえてきた状況であります。この状況を進めていく上には、政策課題をまとめ提言していくことが責務であります。

日高村議会基本条例の精神に則り、村民の皆さんの意思を的確に把握して、住民の福祉の向上と村政の発展に寄与し、議会改革に邁進していく所存でございます。今後も皆様のご指導並びにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新しい委員会です

（◎委員長○副委員長）

議長 森下雅文
副議長 戸梶 章

総務常任委員会

◎西川龍子 ○池田雄
森下雅文 森下芳文
戸梶 章

経済建設厚生常任委員会

◎野村重夫 ○藤原利彦
尾崎政廣 横山泰昌
山中鶴幸

議会運営委員会

◎戸梶 章 ○藤原利彦
尾崎政廣 横山泰昌
森下芳文

議会広報発行調査

特別委員会

◎西川龍子 ○山中鶴幸
野村重夫 森下芳文
藤原利彦



総務委員



経済建設厚生委員と議長

日高村振興対策特別委員会

◎戸梶 章 ○池田 雄

尾崎政廣 横山泰昌

藤原利彦

日高村治水対策特別委員会

◎尾崎政廣 ○戸梶 章

森下芳文 池田 雄

山中鶴幸

市町村の国民健康保険事業の運営に関する協議会

野村重夫 西川龍子

森下芳文 戸梶 章

仁淀消防組合議会

尾崎政廣 横山泰昌

池田 雄

仁淀川下流衛生事務組合議会

横山泰昌 山中鶴幸

日高村・佐川町学校組合議会

森下雅文 西川龍子

仁淀川広域市町村圏事務組合議会

池田 雄 山中鶴幸

高知中央西部焼却処理事務組合議会

西川龍子 藤原利彦



4月19日第1回臨時会が開催され、承認6件、同意1件が可決された。

人事

◎監査委員に野村重夫氏を選任することに同意した。



野村重夫監査委員

住所 日高村下分

1023番地3

生年月日

昭和24年10月15日

任期

平成30年4月19日から平成34年4月18日

報告

◎平成29年度日高村一般会計予算繰越明許費繰越計算書について
翌年度へ繰り越した平成29年度日高村一般会計予算の繰越明許費について、報告するもの。

承認

- ◎専決処分の承認を求めることについて
 1. 村税条例の一部を改正する条例
 2. 日高村国民健康保険税条例の一部を改正する条例
 - ① 国民健康保険税の課税限度額（基礎分）の引き上げ。
 - ② 国民健康保険税の減額の対象となる所得の基準の引き上げ等。
 3. 日高村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

関係法令の改正に伴う適用条項の文言修正。
 4. 平成29年度日高村一般会計補正予算（第8号）

歳入歳出それぞれ2千173万7千円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ42億6千808万4千円とするもの。
 5. 平成29年度日高村国民健康保険特別会計補正予算（第5号）

歳入歳出それぞれ1千97万2千円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ8億1千241万2千円とするもの。
 6. 平成29年度日高村簡易水道特別会計補正予算（第5号）

歳入歳出それぞれ5万5千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ2億7千41万2千円とするもの。

私の意思表明

4月第1回臨時会

○賛否の分かれた議案

○：賛成

●：反対

議案	氏名	山中鶴幸	藤原利彦	池田 雄	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	尾崎政廣	戸梶 章	森下雅文	結果
なし											議長	

(4月第1回臨時会 全会一致 7件)

※賛否の分かれた議案は全て掲載していますが、全会一致の議案につきましては紙面容量によりまして省略しています。
※議長は、議決に加わらないが、賛成、反対が同数となったときは、採決権の行使をします。

行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

安倍首相施政方針 演説でNPO法人 わのわ会事務局長 が紹介される

1月22日第196回国会での安倍首相の施政方針演説で、NPO法人わのわ会事務局長安岡千春さんが紹介された。地方創生の取り組みの中で、地方大学の在り方や地域素材の活用の仕方など、これまでのわのわ会の活動が注目されたことで、村が目指す農業クラスターの方向性に自信が持った。

佐川高校「いのち 輝け さくら咲く プロジェクト」開催

12月21日に佐川高校の「いのち輝け さくら咲くプロジェクト」の発表会が行われた。これは平成27年度からの取り組みであり、1年生は地域を学び、2年生で地域を体験し、3年生で地域に提言するという事業で、本村に向けては、3年生がトマトを使った料理の提言があった。高校生が地域に目を向け、関心を持つことは、非常に大事なことであり、佐川高校の取り組みに感謝している。

日下川新規放水路 工事が着手される

30有余年にもわたる水との闘いの最終章に向け、村民の大きな期待を胸に「日下川新規放水路工事」が着手される。3月11日には国土交通省・高知県・日高村の共催による起工式が執り行われ、引き続き工事の着手・安全・早期完成を祝う関連イベントを村主催で開催する。



起工を記念する「初ぐわ」



トマトの神様を歌って踊る、リベットボタンと日下保育園児

人口増対策について

本年度までの移住者対象住宅への入居者は、7組16人で、愛媛県2組5人、香川県1組2人、奈良県1組2人、埼玉県2組3人、沖縄県1組4人、空き家対策事業住宅への入居者は2組9人で、四万十町1組5人、村内在住者4人となる予定である。

日下川・戸梶川 一斉清掃活動

2月18日に県民一斉美化活動月間行事として、日下川・戸梶川の一斉清掃活動を実施した。平成27年度の大水害の教訓から、下流域にごみを流さないことや環境美化に取り組んでいる。当日は、河川沿い7カ所、114人の参加で840kgのごみを収集した。

福祉関係の7計画が 策定される

日高村第4次障害者計画（平成30年度から平成35年度）は、「互いに尊重しあい、支えあう村」「安心して暮らせる村」「自分らしく輝き、活動できる村」を基本方針に地域福祉活動の展開や福祉サービスの向上に努める内容の計画である。

第5期障害福祉計画（平成30年度から平成32年度）は、福祉サービス等の目標値を設定し、就労定着支援と自立生活援助を新たに追加した。

第1期障害児福祉計画（平成30年度から平成32年度）は、児童発達支援、放課後等デイサービスなどの6つのサービスが盛り込まれた内容である。

高齢者福祉計画（平成30年度から平成32年度）は、介護支援を必要とする高齢者を地域で支え、住み慣れた地域や自宅で安心して、健康やかに自立した生活を続けられる環境づくりを進める

内容である。

第7期介護保険事業計画（平成30年度から平成32年度）は、サービスの見込み量、介護保険料について明記した。今期の給付費が増加する見込みや給付費負担率の増

改正、財政安定化基金貸付の償還の開始などから、介護保険料が75円増の6千600円になる。住民の方には厳しい保険料となることから、今後保健事業等を充実し、給付費の抑制に努める。

国民健康保険第3期特定健康診査等受診計画（平成30年度～平成35年度）は、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視し、若いころから特定健康診査の重要性を啓発し、受診率の向上や保健指導の実施により、医療費の抑制につなげる内容である。

国民健康保険データヘルズ計画（平成30年度～平成35年度）は、健康診査の結果やレセプトなどの情報を活用し、健康状態や健康課題を明確にして、事業の取り組みの強化を行うことで、被保険者の健康維持増進を図る内容である。

日高村成人式 挙行される

1月7日、成人式が行われ48人の方が成人された。新成人の皆様には、心よりお祝いを申し上げます。記念品に元気のある日高村を理解してもらいたいとの思いから、日高の特産品セットを贈った。

新成人の代表からは、「自然豊かな人の温かみのある日高村を忘れず、目標を見失わず、自分の行動に責任を持ち、後に続く後輩たちの見本となるように努力したいと思います」と力強いメッセージを述べられた。大変心強く、嬉しく感じ、これからの日高村を担う皆様、今後のご活躍と、ご健勝をご祈念申し上げます。

第8回日高村 生涯学習フェスタ 開催される

2月10日、11日に「笑いは幸せを呼ぶ・みんな笑って元気な日高村へ」をテーマに第

8回日高村生涯学習フェスタが開催された。10日の「生涯学習大会」では、日高村の教育に功績のあった4人が表彰された。受賞を讃えますとともに、今後ますますのご活躍をご祈念いたします。

地域からの発表では、村の駅ひだか朝日駅長が「お客さんが笑顔になる店づくりをモットーに」と、デイサービスセンターひだか永野所長が「笑い声がたえないサービスセンターを目指して」と題して、日高村を元気にする取り組みが紹介された。

続いて、土佐の国笑いと癒やし研究所代表及川勝栄氏より「みんな笑顔で笑いヨガ！心ピカピカ笑って元気に」の演題で、笑いから健康と活力が生まれ、地域の活性化にもつながると、ご講演いただいた。

その後の「ひだかdeおきやく」では、日高村文化推進協議会の詩吟サークル「萩の会」の皆さんによる「歌謡吟詠」や「剣舞」を披露いただき、楽しいひとときを過ごすことができた。



村の駅ひだか朝日駅長の発表



「うばざくら会」によるふるさと日高

審議したこと 決まったこと

平成30年第1回定例会

H30.3.8~3.15

3月議会では、同意(人事)1件、承認1件、条例関係11件、予算関係12件、その他7件の32件が決まった。

人事

◎監査委員に矢野貞雄氏を選任することに同意した。



矢野貞雄監査委員

住所 日高村下分

804番地5

生年月日

昭和25年2月15日

任期

平成30年4月1日から平成34年3月31日

承認

◎専決処分の承認を求めることについて

1.平成29年度日高村一般会計補正予算(第6号)歳入歳出それぞれ83万3千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ40億1千578万3千円とするもの。

質疑

問 歳入の雑入は、何か。

答 日下川新開放水路起工祝賀会の会費、90人分を予定している。

条例

◎日高村固定資産税の公益課税免除に関する条例
村が設置した消防施設について、民地へ設置した場合、公益性を考慮し、課税免除とする措置を講じるため条例を制定するもの。

◎日高村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例
平成30年度の介護保険制度の改正で、居宅介護支援事業所の指定が高知県から市町村へ移譲されるのに伴い、必要な人員及び運営の基準を定めるため、条例を制定するもの。

◎日高村課設置条例の一部を改正する条例
総務課・産業環境課で対

応していた移住・定住対策、地域振興対策等を併せて事業を行うため、新たに企画課を設置するもの。

◎日高村非常勤の特別職の職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」の施行に伴う経過措置の終了による教育委員の報酬の見直し及び、農業委員会等に関する法律の改正により報酬を見直し、新たに移住相談員を加えるもの。

◎日高村承認企業立地計画による同意集積区域内の施設に係る固定資産の課税の免除に関する条例の一部を改正する条例
「企業立地の促進等による地域における企業集積の形成及び活性化に関する法律」の法令名の改正を含めた一部改正に伴うもの。

◎日高村手数料条例の一部を改正する条例
土地・家屋名寄帳の閲覧

に関して、定義等を改正するもの。

◎日高村国民健康保険条例の一部を改正する条例
国保都道府県化に伴う国民健康保険運営協議会の名称変更と国保財政の主体が県となり、その事務を市町村が担う内容を示す改正のもの。

◎日高村国民健康保険条例の一部を改正する条例
国保都道府県化に伴う制度改正に準じた改正をし、賦課方式の資産割額を廃止、また暫定賦課の廃止に伴い納期変更を行うもの。



質疑

問 課税方式の資産割額を廃止すると村民にかかる国保税は、どのような影響があるか。

答 現在、資産割がかかっている世帯は、531世帯ある。1世帯当たり2万450円下がる予定である。

◎日高村介護保険条例の一部を改正する条例

平成30年度の介護保険法の改正により「指定地域密着型サービス事業者の指定に関する申請者」の追加と介護保険料の改正に伴うもの。

質疑

問 介護保険料の改正で、どの程度の影響があるか。

答 基準額5段階の方は、年間9千円増額となる。

◎日高村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

道路法施行令の「指定区域内の国道に係る占用料の額」の改正に伴い、その規定に準拠して算定した額とするもの。

◎日高村営住宅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

入居者の安全や利便性の低下を招く恐れのある団地を対象に、村が共益費負担金の直接徴収を実施し、村営住宅の良好な住環境維持を図る。

また中堅所得者用住宅が不足しているため、みなし特定公共賃貸住宅制度を適用し、居住の安定を図るもの。

質疑

問 村営住宅の共用部分の維持管理を自立的に行うことが困難で、入居者の安全や利便の経過を招く恐れのある団地とは。

答 少戸数の団地などにおいて共益費の滞納が増えるなど、浄化槽の管理、共用部分の電気代等の適正な管理ができなくなる場合を想定している。

予算

◎平成29年度日高村一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出それぞれ2億7千403万8千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ42億8千982万1千円とするもの。

質疑

問 交流拠点整備事業での入札不調の原因はなにか。

答 2回入札を実施したが、不調となった。1回目の設計金額に一番近い業者と随意契約を結ぶ努力をしたが、設計金額と見積価格に、随分差があり、再度設計したが、入札額と見積額との折り合いがつかなかった。見直しはかけている。「どの部分で折り合いがつかなかった」というのは説明しがたい。

問 新年度の当初予算で計上しているが、同じようになる心配はないか。

答 指名の方法を考えなければならぬ。村内業者をまずは指名している

が、その枠を増やすことも考えていかなければならない。

◎平成29年度日高村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ3千649万2千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ8億2千338万4千円とするもの。

◎平成29年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ342万9千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ2億7千35万7千円とするもの。

◎平成29年度日高村住宅新築資金等特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ162万9千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ1千779万4千円とするもの。

◎平成29年度日高村介護保険特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ2千871万円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ7億5千395万5千円とするもの。

◎平成29年度日高村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ73万1千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ8千311万2千円とするもの。

◎平成30年度日高村一般会計予算

歳入歳出予算額をそれぞれ37億889万7千円とするもの。

質疑

問 学校給食費は、前年度全くなかったが、新たに給食材料費1千400万円を計上しているが。

答 これまでは、学校で徴収していたが、村での公金で扱うことになった。

問 どのくらい結婚活動支援事業の効果はあるか。酒蔵とか、屋形船で実施しているが、平成29年度はどれくらい成立したか。

答 どのくらい結婚活動支援事業の効果はあるか。酒蔵とか、屋形船で実施しているが、平成29年度はどれくらい成立したか。

答 平成29年度は3組のカップルができた。

問 沖名調整池循環式水洗トイレは取り外しが可能という話であるが、その規模は、何人用か。

答 男性用の大が1、小が1、女性用が1を考えている。

問 江尻の親水公園にトイレを設置する場合、このようなトイレを設置するのか。規模的につり合いがとれないのではないのか。

答 沖名調整池へ設置後、状況を見て、江尻の親水公園にも同様のトイレを数基設置できればと考えている。

問 よそでは、聞いたことがあるが、日高村で行き倒れになったという事例は、今まであったか。最近はない。

問 能津小学校での防災訓練のとき大変寒く、日当たりも悪いため、エアコンの設置の要望を行った。平成30年度から順次、設置をするとの答弁であった。今回、予算が全くついてない

が、大規模改造設計等委託料33万8千円を計上していると伺ったが、説明を願いたい。

答 当初は、児童の教室への設置を進めていたが、家庭科室・理科室等の特別教室にも要望が挙がり、平成30年度に設計金額を見直し、平成31年度に採択の後、実施を考えている。

当初予算には設計委託料33万8千円を計上し、工事費は平成31年度に計上を予定している。歳入予算を確保した上で、学校施設の環境改善を図りたい。

問 要は補助金絡みでそうなったのか。

答 補助金をよりいい方向に活用し、2年計画で設置しようと考えた。

問 沖名の残土処理場盛土法面除草等は、法面全体をやるのか。

答 法面は草を生やし、しっかりと根を張って守ることが基本となっている。縦排水とか、小段排水の管理のために一定区間を除草することを考えている。

問 以前、法面を含めた公園化の話も出ていたが、そういう構想は難しいのか。

答 まだ関係機関等との話し合いができていないため、計画としては未定である。

問 防災情報高速メール配信システムというのは、今すでに設置されているか。

答 活用している。村の方へ登録すれば、警報や災害等あれば、メールで発信するようになっていく。

問 その登録を、特に各自治体の主な方々に、情報をお知らせしてはどうか。

答 自主防とか、広報等活用してPRしていく。

問 今年度、能津での防災訓練で、大きな避難所に、似合うような発電機を備えるように要望したが、避難所用備品400万円の予算で追いつくのか。

答 避難所運営マニュアルを作成したところについて、1地区200万円の補助があるので、活用するように計上している。発電機等の備品については、地元と検討し選定

していきたい。

◎平成30年度日高村国民健康保険特別会計予算
歳入歳出予算額それぞれ6億7千639万4千円とするもの。

◎平成30年度日高村簡易水道特別会計予算
歳入歳出予算額をそれぞれ2億9千919万3千円とするもの。

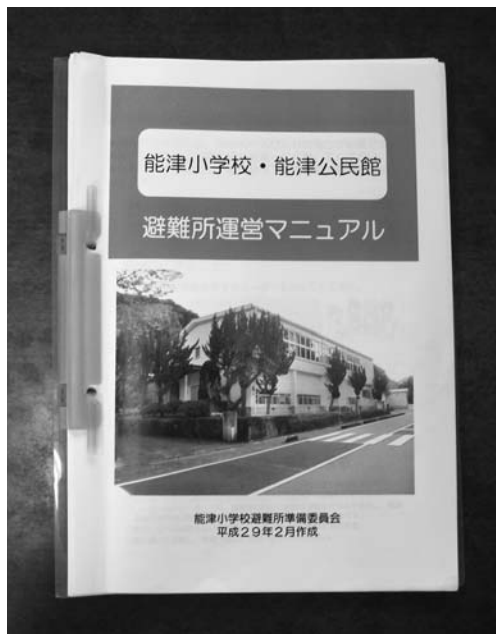
◎平成30年度日高村住宅新築資金等特別会計予算
歳入歳出予算額をそれぞれ1千282万5千円とするもの。

質疑

問 貸付金償還金の徴収率は、他の市町村と比較してどうか。
答 他の市町村と比較は行ってない。

◎平成30年度日高村介護保険特別会計予算
歳入歳出予算額をそれぞれ7億4千794万5千円とするもの。

◎平成30年度日高村後期高齢者医療特別会計予算
歳入歳出予算額をそれぞれ8千432万3千円とするもの。



避難所運営マニュアル

その他

◎住宅使用料に関する権利放棄について
住宅の入居者本人が死亡し、保証人等も死亡しており、徴収不能であるため権利の放棄をするもの。

◎住宅新築資金に関する権利の放棄について
債務者本人が死亡し、保証人も死亡により、相続人全員が相続放棄をしたため、土地家屋を売却したが、債権が残り、徴収不能であるため権利を放棄するもの。

◎災害援護資金に関する権利の放棄について
債務者本人の死亡が1件、もう1件は身体に著しい障害を受けたことで償還免除の申請をし、徴収不能であるため、権利の放棄をするもの。

◎水道使用料に関する権利の放棄について
水道使用者本人が死亡し、相続人も死亡等により徴収不能であるため、権利の放棄をするもの。

質疑

問 今後、権利の放棄をどのくらいを見込んでいますか。

答 今の時点は、明確に何件と答えられないが、まだ数件、このような事案に発展する恐れがある。

問 年月も随分たって、公平の原則では当然、償還することが当たり前である。償還が残っているのは、非常に余裕のない方が多いことから、年限を切って権利の放棄はできないか。

答 村費が入り、貸付金と

◎字の区域変更及び名称の変更について
運動公園用地が大字九頭では6字、本郷では2字、計8字にまたがった状態のものを九頭で1字、本郷で1字、計2字とし、分かりやすく筆の管理を行えるよう字の区域を変更するもの。

◎村道砥石谷妹背線土木構造物等修繕工事（本郷工区）の請負契約（第1回変更）について
村道砥石谷妹背線土木構造物等修繕工事（本郷工区）の請負契約を変更及び

問 借りた人は高年齢となつていと思うが、亡くなれば、順次相続人に移るのか。

答 条例に基づき免除の申請をすることができ、免除申請しなければ相続人に相続される。

質疑

問 今後、権利の放棄はどのくらいを見込んでいますか。

答 今回の2人を含め13人であり、今後、このようなかたちでお諮りする場合もある。

問 平の原則では当然、償還することが当たり前である。償還が残っているのは、非常に余裕のない方が多いことから、年限を切って権利の放棄はできないか。

答 村費が入り、貸付金と

◎村道砥石谷妹背線土木構造物等修繕工事（本郷工区）の請負契約（第1回変更）について
村道砥石谷妹背線土木構造物等修繕工事（本郷工区）の請負契約を変更及び締結したいので地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求めらるもの。

◎村道砥石谷妹背線土木構造物等修繕工事（本郷工区）の請負契約（第1回変更）について
村道砥石谷妹背線土木構造物等修繕工事（本郷工区）の請負契約を変更及び締結したいので地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求めらるもの。

問 アンカーの削孔径115mmを135mmに変更したことは、最初の調査が甘かったのか。

答 アンカー施工は基本試験を実施し、必要な削孔径、または定着長を再検討し、変更していくルールに基づいて実施したところ当初計画より大きくなった。

私の意思表明

3月第1回定例会

○賛否の分かれた議案

○：賛成

●：反対

議案	氏名	戸梶章	矢野孝明	森下芳文	横山泰昌	壬生豊秀	野村重夫	森下雅文	岡本光男	西川龍子	尾崎政廣	結果
なし											議長	

(3月第1回定例会 全会一致 32件)

※賛否の分かれた議案は全て掲載していますが、全会一致の議案につきましては紙面容量によりまして省略しています。
※議長は、議決に加わらないが、賛成、反対が同数となったときは、採決権の行使をします。

閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 森下雅文

2月27日(火) 午後3時より

森下総務課長より

1. 106人が参加した初午行事について、報告を受けた。
2. 今議会提案予定の議案に関する報告を受けた。

森下参事兼室長より

企画部門の補正予算と当初予算に関する報告を受けた。

委員から、地域おこし協力隊事業、交流拠点整備事業、住宅耐震事業に関連して、意見が出された。

吉岡教育長・井上教育次長より

1. 成人式、市町村駅伝、日高村生涯学習フェスタについて報告を受けた。
 2. 子ども支援室を教育支援室へと名称を変更するとともに、事務所を村立図書館事務室へと移転させるとの報告を受けた。
 3. 今議会に提案予定の教育関係の補正予算、当初予算に関して、報告を受けた。
- 委員からは、日下小学校舎の補修等と日高中学校の通学路安全確保のための防犯灯設置等について意見が出された。

川村住民課長より

1. 差し押さえ不動産の公売について、全棟調査についての報告を受けた。
2. 今議会に提案予定の4



図書館へ事務所を移転した教育支援室

件の条例改正案と1件の条例制定案に関して報告を受けた。

委員から、確定申告の利用者識別番号の取得に関して、質問が出された。

経済建設厚生常任委員会



委員長 壬生豊秀

2月27日(火) 午前10時より

谷脇健康福祉課長より

1. 福祉関係のそれぞれの計画の策定が完了(平成30年度から平成35年度まで)

第7期介護保険料(平成30年度から平成32年度)については、介護保険法の改正により、現在第1号被保険者の給付費の負担率は22%から23%に変更され、第2号被保険者は28%から27%となる。

平成27年度から平成29年度の実績により介護保険料を計算すると750円増の6千600円に上げざるを得ない。

2. 高齢者福祉

介護予防教室の卒業生の再開支援のため送迎事業を始める。

3. 災害関連

平成30年度、村内の医療機関日高クリニックスとほりおか薬局と協定を結び、有事の際に必要な医薬品の備えを行っていく予定。

松岡産業環境課長より

1. 平成29年度移住者対象住宅への入居数は、3組8人。

空き家対策事業住宅への入居者は2組9人となる予定。

2. 日下川・戸梶川一斉清掃活動を2月18日に実施し、114人の参加者があり、84kgのごみを収集できた。

大川内建設課長より

日下橋交差点改良事業は、資機材の調達に時間を要するため、本年の非出水期内の工事完成が見込めなくなり、工事着手を見送る。

日高村振興対策 特別委員会



委員長 岡本光男

2月9日(金) 午後1時
より

執行部より

日高村振興策は、12事業で村単独分が5千7万4千円、国・県等の補助金が7億9千793万5千円、エコ交付金が32億8千465万5千円、事業実績額が41億3千266万5千円となり、仁淀川への高架橋の整備ができておらず、できておれば、56億余りになると説明を受けた。

高知県林業振興環境部森下副部長より

県道庄田伊野線の整備、14カ所のうち5カ所が完成、2カ所が部分的完成、1カ所が工事中の状況、残

りが6カ所になり、緊急を要する箇所を日高村と協議し進めていきたい。

高架橋については、整備する手法として、社会資本整備総合交付金の事業で新設と改良の2つのパターンが考えられ、改良の場合は、様々な財政力指数と計算式があり、55%の補助率になる。沈下橋を残して、貴重な観光資源でやっていくとなれば、新設で補助率は50%になる。

エコサイクルセンター埋め立て完了後の活用は、具体的に検討しておらず、地元の見解を伺いながら、今後考えていきたい。

高知県林業振興環境部副部長に対し質疑

問 平成34年で満杯になる。それから5年置くのか。
答 5年間は監視をし、観測する費用を積み立てている。

問 今後、東南海地震に完璧に安全と言えるのか。

答 震度6強で耐えられる構造と説明してきた。

問 施設を住民投票まで行って推進してきた立場



エコサイクルセンター

から、日高村に対し何らかのアプローチがあつて、早い時期に説明してほしいかと思ふが。

答

たくさん地域の方々にいろいろな心配、ご不安、用地の問題で先行取得的なことがあつては困るといふことで、今回非常にその客観性、透明性というのを重視してやってきた。

問

コンクリートの壁面が、仁淀川の景観にとつて悪く、仁淀川流域で一体化して観光地化、活性化していく中において、隠す対策はできないか。

答

コンクリートの景観上のことについては、県として課題と思つており、緑化することができないか、現在検討はしており、認識は十分している。

日高村治水対策 特別委員会



委員長 戸梶 章

2月26日(月) 午後1時
より

山崎治水対策室長より

床上浸水対策特別緊急事業の進捗状況等について

1. 平成29年12月23日、国・県・いの町・日高村との町大内南の谷地区

が、日下川新規放水路の建設を円滑に進めるための「覚書」に調印した。この覚書によつて

①町道王子岡ノ鼻線及び南の谷支5号線に係る17カ所分の整備計画額2千400万円を日高村が負担する。

②南の谷地区活性化対策費の交付額2千17万円を日高村が負担する。

2. 国・県・いの町・日高

村が進めている、いの町大内地区協議会への対応について、平成30年2月22日に総勢23人で第5回大内地区日下川放水路対策協議会が開催され、以下について確認された。

①大内南の谷協議会として「覚書」に調印されたことが報告された。

②平成30年度以降の放水路事業のスケジュールが報告された。

③鎌田地区と天崎地区に整備中の排水機場と排水ポンプ車のヤードが完備された後に、平成26年と同等の雨が降った場合のシミュレーション結果を国土交通省が説明したが、参加者から排水ポンプ車での対応ではなく、常設の排水ポンプ設置の要望が強く、継続協議となった。

3. 国が進める村道江尻妹背峠線の拡幅工事は、3月30日の完成を目標に工事が進められており、延長1千820m区間

の2車線化もほぼ確保され、道路舗装も一部完成した状況となっている。同じく、国が進める斜坑部ヤードの整備他工事についても、5人の地権者から借地し、シートを敷き約70cmの盛土が完成している。

4. 高知県が進める残土処分場の調整池工事と排水路工事とも3月初旬の完成を目指している。同じく、高知県が進める日下川護岸整備工事のうち、鹿兒橋下流の左岸側は既に完成しており、右岸側も3月25日の完成を目指して、順調に進んでいる。また、鹿兒橋上流の左岸側は10月1日の完成を目指している。



日下川護岸整備工事 鹿兒橋下流を視察



残土処理場の調整池

自治功労表彰受賞

全国町村議会議長会より功労表彰がありました。

尾崎政廣議長は、平成27年から2年間、高知県町村議会議長会会長と全国町村議会議長会理事を歴任されたご功績により特別表彰を受賞され、また高知県町村議会議長会から感謝状が贈呈されました。

横山泰昌議員は、15年の長きにわたり地域の振興発展と住民福祉の向上に寄与されたことより功労表彰を受賞されました。

心よりお祝い申し上げますとともに、ますますのご活躍をご祈念申し上げます。



横山泰昌議員功労表彰



尾崎政廣議長感謝状



尾崎政廣議長特別表彰

日下小学校裏の急傾斜対策は



森下雅文議員

一般質問に4氏が立つ



日下小学校裏急傾斜地

質問 タイムスケジュールは、どうなっているか。事業の完了はいつになるか。
答弁 大川内建設課長 本年度は測量や用地等の調査を実施している。現在、工事の発注準備を行っており、平成31年度には完成させたいとのことだ。

日下小学校の改修を

質問 改修を検討すべきだ。早く実施をすれば、財政的にも負担が少なく済むのではないか。
答弁 井上教育次長 障がい児対応で、まず昇降機と障がい児対応トイレを整備したい。校舎全体の改修は、平成30年度に策定する長寿命化計画に反映しての取り組みになる。

日下川洗掘への対策は

質問 今年度の早い時期に、ということであったが、対策工法は決まったか。住民への説明は、いつか。
答弁 大川内建設課長 新規放水路設計シミュレーションでは、「現在の転倒堰を固定堰とすることで、洪水時の流速軽減を図ることから、河床洗掘対策を講じる必要はない」との報告があり、県において対策ができないとのことだ。村として

は、このまま放置できないと考えており、関係機関に対し、引き続き対策工の実施を要望している。

答弁 戸梶村長 村としての大きな問題として残っていることが事実なので、何らかの対策を県に強く要望していきたい。

日下駅の改築と駅前県道の拡幅を

質問 駅舎建て替えの見通しはどうか。
答弁 森下参事兼室長 いくつかの補助金について検討しているが、地域の受け皿が必要であり、並行して検討したい。JR四国は駅舎の活用について、検討してほしいとの意向であり、協力して実施していきたい。

質問 駅前県道の拡幅改良を県に要望してはどうか。
答弁 大川内建設課長 役場前から西への歩道整備が計画できれば、そ

れと合わせて駅への進入のための拡幅、右折レーン等の計画づくり、用地買収も考えられるが、まずはその計画を作っていくことが大事だ。

質問 歩道延長の見通しはどうか。
答弁 大川内建設課長 国は、日下橋西側の歩道を役場前で終了すると、事業効果が薄いと考

えている。駐在所前まで歩道整備をすることで効果が上がると考えているので、地権者の方々に説明をさせていただいて、理解を得られれば、事業の計画策定に向けて村もお願いしたいと考えている。

その他の質問事項

- 企業誘致について。
 - 宅地開発事業について。
 - 村税等の徴収状況。
 - 小学校英語の教科化。
 - 高齢ドライバーの認知症対策。
- 他41項目

村長の政治姿勢



野村重夫議員

企画課の設置

質問 行政報告で新しく企画課を設置した。仕事内容の説明を。

答弁 戸梶村長

移住については産業環境課、定住については村づくり推進室という形で対応してきた訳だが、一体的な運用を展開しないと実効性がないことが分かっていたこと、日高まるごとイタリアンプロジェクトや農業クラスター、人口増の対策等を含め、いろいろ企画的に取り組んでいかないかん事業が平成30年

度、庁舎完成年度へ向けて、増えてくると、調整役が必要になってくることから、村づくり推進室だけでは、体制的にしんどいということから企画課を設置するものです。

子どもの医療費の無料化 18歳まで引き上げを

質問 子どもの医療費の無料化18歳まで引き上げを平成30年度はできなかったのはなぜか。対象者は110人で昨年の医療費の平均は、145万円の予算で実施できる。

答弁 戸梶村長

今年の予算は厳しい財政状態で、最後に財政担当者と検討した結果、私の判断として、ちよっと待ってもらいたいということを決めた。

給付型奨学金

質問 奈半利町では、ふるさと納税を活用して、2018年度から、短大・大学・専門学校など進学者を対象として、4年制大学で100万円だった給付額を145万円まで引き上げている。

申請条件は、保護者が3年以上奈半利町に住んでいる。日本学生支援機構の無利子奨学金を受けられる収入基準以下の世帯としている。奈半利町の教育委員会は、「進学者を希望するほとんどの学生が対象になる見込みである」と言われている。個々の奨学金との併用も可能である。

奈半利町長は、「地域の人づくりに全国からの寄付金を使わせてもらうのが大変意義がある。厳しい経済状況の中でも、子どもたちが学び続け、職業選択肢を広げる一助になれば」と話している。

県の私学・大学支援課は、「県内で奨学金を給付する市町村は珍しい

上、給付額も大きい方ではないか。対象の人数も多く、思い切った政策判断だと思う。行きたい人は全員行けるのではないか」と言っている。

日高村でも、高校生の通学手当、18歳までの医療費の無料化・給付型奨学金制度、子育てするなら日高村の村長の思い切った政治判断を。

答弁 戸梶村長

教育・人づくりは非常に大事だと思っている。

高等教育・大学までいけるようなそういう施策というのは、どういうかたちで援助できるのか、国の方もそういう方向で、一定動いているので期待している。

高校生の通学手当も医療費の無料化も給付型奨学金も制度として打っていき以上は、安定財源をもって、やり遂げる覚悟でない、やるべきではないと考えている。



新しく設置された企画課

騒音公害対策について問う



森下芳文議員

質問 被害を受けている方のこれまでの様々な公害を時系列で問う。

答弁 松岡産業環境課長
正確に時系列で確認できている範囲では、化成工場の悪臭、養鶏場の

悪臭、果樹園の鳥獣対策用の騒音、国道沿いの発電機の騒音、工事の騒音があると思う。

質問 今までに起きた騒音公害の事例は、鍛冶屋工業団地の例も、村の駅のトイレの脱臭装置の例も、いずれも発生源を移動させて解決してきたと思う。今回も解決策を考えるとき、企業の立場に立つか、村民の立場に立つか、いずれの立場で決しようと考えているか。

答弁 戸梶村長
発生源がなければ、こんな問題は起こらんわけだから、一生懸命手だてをやっている。自分の生活をかけて生きていくために業務をしているし、片や睡眠の健康問題もある。村も間に立って、調整を懸命にやっている。

質問 あまりにも時間がかりすぎる。人間が夜を静かに眠りたいと思うのは、当然の願いだから、急がせる手立てを考えてほしい。

答弁 松岡産業環境課長
当者には本当に申し訳ない。村としても一生懸命対応していきたい。

遊水池の活用方法の研究しては

質問 遊水池の活用方法で、プランターに不織布を敷きこんで水に浮かせて栽培する方法が、岡山大学と農機具メーカーとの間で開発されたことが、テレビで報じられていたが、岡山大学に問い合わせたか。

答弁 大川内建設課長
景観・水質浄化を目的とした幅1002mm、奥行842mm、高さ175mmで、重さ5kgの製品を連結し、水面に設置するいかだ仕様の水辺植栽製品のことだと思われまます。
これは、岡山県の農機具メーカーが、岡山大学との共同研究で開発したものです。興味があるものです。

質問 池の周りのアジサイだけでなく、いろいろな花で彩られるなら、観光の資源に活用できるので。
答弁 戸梶村長
非常に興味深い話であり、研究させていただきたい。



日下川調整池

安全安心な

日高村構築を



西川龍子議員

質問 定期運行バス利用の高齢者より、買い物に利用しても、バスの時間が早くて帰りはタクシーになり、少ない年金暮らしでは出費が厳しい。

また、バスが国道や県道のみでの運行のため、途中からはタクシー利用となる。せめて、部落の大きな道まで入ってほしい要望も多い。

2025年には団塊世代全員が75歳以上になる。運転免許更新時には、75歳以上の49%に認知機能に問題が認められたとの報道もある。現在も買い物や通院のため、やむ

なく運転をする高齢者も少なくない。安全安心の移動手段が最重要課題と思うが、県補助の中に中山間地域生活支援総合補助金の移動手段確保支援事業があり、運行に必要な車両の購入や乗降場所の整備等を対象に経費の3分の2が、また既存車両等の更新時には2分の1の支援がある。

また貨客混載に係る支援事業もあり、平成30年度も4地域の募集を実施するとあるが、考えを問う。

答弁 森下参事兼室長

現在、1台のバスを定期運行とデマンド運行としている。定期運行は加茂中学校から伊野駅前まで、朝と夕方に各1便の2回往復で実施、デマンド運行は定期運行の時間外の8時30分～15時30分

質問 高齢化率の高い日高村で、今後、住み慣れた地域で、安心して住み続けられる日高村を目指すため、地域包括ケアシステムの構築が重要となる。国や県でも推進しており、県は各福祉保健所に

の間で、前日の午後3時までに予約受付した人に対し運行している。

この運行は近隣市町村のタクシー業者や国県の公共交通担当者、地元代表者等を含めた地域公共交通会議で運行内容を決定している。買い物等は、家の近くから乗降できるデマンド運行の利用により、対応ができると思う。

移動手段確保支援事業については、再来年度以降に車両の更新を検討しており、その時はこの補助事業を活用したい。

貨客混載の方は、現行では、過疎地域のみとなっており、日高村では、活用できない。高齢者のための移動手段の確保は必要と考えるが、民業圧迫も考慮し、さらなる移動手段の確保を検討したい。

地域包括推進監を配置し、関係者による地域包括ケア推進協議体を設置し、各地の医療、介護、福祉を切れ目ないネットワークでつなぎ、日々に暮らしを支える仕組みづくりや病気になるっても安心な地域での医療体制づくり、介護が必要になっても地域で暮らし続けられる仕組みづくりを掲げている。日高村でも終末期であっても、安心できる状況にと考えるが。

答弁 谷脇健康福祉課長

中央西福祉保健所管内を3ブロックに分けて、2年をめどに推進体制を

確立し、最大で4年計画となる。

平成30年度はいの町と日高村で取り組む。市町村の役割は県のサポートを受け、市町村独自の協議体を活用し、住民生活に密着した生活支援体制整備等の事業の検討を行い実施する事業、平成30年度には、生活支援コーデイネーターを設置して、ニーズや地域の仕組みの拾い出し、関係機関とのつなぎ等の作業を行う役割を担い、誰もが安心して暮らせるための地域包括システムの充実を図っていく。



定期運行とデマンド運行をするバス

議
会
日
誌

4	2 / 1	31	29	23	19	1 / 7	9	8
日高村消防団初午 尾崎・森下(雅)	「第2回日高村い きいき百歳体操大 交流会」並びに 「第9回日高村高 齢者のつどい」 尾崎議長	定期監査 野村	日高村高齢者福祉 計画・第7期介護 保険事業計画・第 3回策定委員会 尾崎議長	例月現金出納検査 野村	議会運営委員会 森下(雅文)・ 壬生・西川・横 山・森下(芳) 尾崎議長	日高村成人式 全議員	日高村振興対策特 別委員会 岡本・壬生・森 下(雅)・横 山・戸梶・尾崎 議長	日高村人権啓発講 演会 尾崎議長
26		22	21	20	14	13	9	8
経済建設厚生常任 委員会	換会 尾崎議長	第35回高幡町村議 会議長会臨時総 会・第69回高知県 町村議会議長会定 期総会・高知県町 村長・町村議会議 長大会及び意見交 換会 尾崎議長	例月現金出納検査 野村	高知中央西部焼却 事務組合議会第1 回定例会 西川・戸梶	定期監査 野村	日高村農業委員会 壬生	日高村振興対策特 別委員会 岡本・壬生・森 下(雅)・横 山・戸梶・尾崎 議長	日高村人権啓発講 演会 尾崎議長
8 / 15	2	3 / 1		28	27			
第1回日高村議会 定例会	議会運営委員会 森下(雅)・壬生・ 西川・横山・森下 (芳)・尾崎議長	県立佐川高等学校 卒業証書授与式・ 祝賀会 尾崎議長	例月現金出納検査 野村	こうち人づくり広 域連合議会第32回 定例会・高知県後 期高齢者医療広域 連合議会全員協議 会及び連合議会第 27回定例会 尾崎議長	総務常任委員会 森下(雅)・森 下(芳)・尾 崎・野村・横山	仁淀川広域市町村 圏事務組合議会第 1回定例会 岡本	治水対策特別委員 会 戸梶・森下(雅)・ 壬生・森下(芳)・ 矢野・尾崎議長	壬生・矢野・西 川・岡本・戸 梶・尾崎議長
26	23		22	20	19	13	12	11
定期監査 野村	能津小学校卒業証 書授与式 尾崎議長・森下 (雅文)	加茂小学校卒業証 書授与式 西川	日下小学校卒業証 書授与式 尾崎議長・森下 (雅文)	例月現金出納検査 野村	仁淀消防組合議会 岡本・横山・矢 野	日高中学校卒業証 書授与式 尾崎議長・森下 (雅文)	日高村農業委員会 壬生	日下川新規放水路 起工式 全議員
		29	24		22	21	20	19
	加茂小中学校教職 員歓送迎会 西川	能津小学校教職員 歓送迎会 森下(雅) 議長	例月現金出納検査 野村	行政連絡協議会 全議員	スノーピークおち 仁淀川キャンプ フィールド落成式 典 森下(雅) 議長	日下小・日高中学 校教職員歓迎会 森下(雅) 議長	高岡郡町村監査委 員協議会総会 野村	臨時会
		4 / 1						27
		仁淀消防新庁舎落 成式典・祝賀会 岡本・横山・矢野						日高村佐川町学校 組合議会 尾崎議長・西川

編集後記

4月10日の日高村議選告示日は定数10人の立候補者のみで、当日17時に選挙戦は終了した。

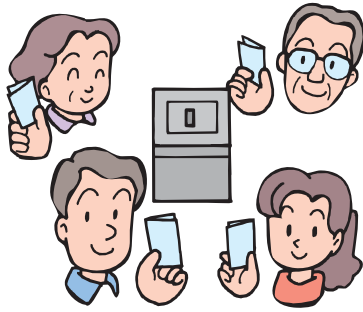
初めての無投票当選に戸惑いを感じ、4年間の評価をいただけなかったことが、悔やまれた村議選となった。

翌日の新聞報道に「日高村議選 初の無投票」とあり、1954年村政施行の翌年に選挙区別で実施した最初の選挙を除けば、初の無投票となった。要因は、議員のなり手不足か、村民の政治離れかとあった。

だが、一番身近で生活に直接影響を受ける村政は、最重要と思う。現職議員の年齢も60〜70歳代となり、若手議員のなり手がいない。若い人たちの意見や議論の中で村政

を動かせば、様々な日高村が見え、活性化も見込める可能性があると思うが、生活できない、子育てできない現状では、理想だけになる。しっかりと次の4年に向けて議論していきたい。

私たちも村政発展のため、住民生活の向上のため、ご意見、ご要望をいただきながら、次の評価のいただける村議選を願っている、今日も元気に走っている。



議会広報発行調査特別委員

次回議会は、6月7日(木)午前10時に開会の予定です。お気軽に、傍聴にお越しください。

議会広報発行調査特別委員会へのご意見・ご提言等を、よろしくお願い申し上げます。

発行責任者

議長 森下 雅文

議会広報発行調査特別委員会

- 委員長 西川 龍子
- 副委員長 山中 鶴幸
- 委員 野村 重夫
- 委員 森下 芳文
- 委員 藤原 利彦

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。